

第 1 回 ひらつか行革ミーティング

1 「ひらつか行革ミーティング」について

(1) これまでの経緯

本市では、これまで平成 21・22 年度の「仕事の点検作業」、平成 24 年度の「事業仕分け」、平成 25 年度の「庁内評価」、平成 26・27 年度の「事業評価」と、事業選定や実施手法などを工夫しながら、事業を単位とした評価を実施してきました。

この間、延べ 95 事業（取組）と 3 施設の評価を実施し、一定の削減効果や市政の透明性の確保、職員のノウハウの共有と蓄積ができ一定の目的を達しました。

そこで、平成 28 年度は、より行財政改革の推進に資する新たな取組について検討し、平成 29 年度から「ひらつか行革ミーティング」を実施することとしました。

(2) 目的

ひらつか行革ミーティングでは、今後進めるべき行財政改革に資する新たな取組や本市の行財政改革を進める上で課題となっている事項について、外部の視点から意見や助言をいただき、更なる行財政改革の推進につなげることを目的としています。

(3) テーマ

本市では、主に歳出削減について事業評価等を実施し、取り組んできました。今回、ひらつか行革ミーティングでは、「歳入確保策」をテーマに掲げ、歳入確保の取組を検討していきます。

「平塚市行財政改革計画(2016-2019)」ではネーミングライツや有料広告の推進などを実施計画事業として位置付け、自主財源の確保に向けた取組を進めており、今後も市税収入の大幅な伸びが期待できない中で、更なる歳入確保に向けた取組を進めていきたい。

2 平塚市及び他市の取組等

(1) 平塚市の財政状況及び施設の状況（資料 1 2）

(2) 平塚市の主な歳入確保に関する取組（資料 1 3）

(3) 他市の取組状況（資料 1 4）

3 歳入確保策（意見交換）

（１）平塚市の取組状況を踏まえた改善点等について

（２）新たに取り組むべき歳入確保策について

（３）その他

【意見交換にあたって】

今回は事業評価のような事業そのものの是非を問うものではありません。

市の歳入がさらに増える取組とするにはどういった工夫や改善が必要か、また新たに取り組む歳入確保策について、委員それぞれの視点から御意見をお願いします。

4 今後の進め方

（１）方針の策定

今回のひらつか行革ミーティングでは、新たな取組や既存の取組の改善点などの意見を踏まえて、今後本市が取り組むべき歳入確保策について、今年度内に方針案をまとめることとする。

（２）スケジュール

・第１回ミーティング（平成２９年８月４日）

本市の現状や取組を踏まえ課題や今後の取組の方向性について、認識の共有と意見交換を行う。

・第２回ミーティング（平成２９年１０月～１１月）

追加調査の結果等を踏まえ、今後の取組の方向性について意見交換を行う。

・第３回ミーティング（平成３０年２月頃）

意見を踏まえた今後の歳入確保策に関する方針案をまとめる。

次回テーマの設定について意見交換を行う。

・平塚市行財政改革推進本部会議（平成３０年２～３月）

今後の歳入確保策に関する市の方針を決定する。

以 上